

# 令和6年度長崎県中学校新人大会 剣道競技予選大会 (クラブチーム予選会)

1 主催 (一財)長崎県剣道連盟

2 日時 令和6年10月20日(日)

～ 9:00 受付(開場9:00、練習時間9:45までとする。)

受付時に竹刀検量を実施。

登録費・参加料もその時徴収します。

9:50 開始式 終了後 競技開始(団体・個人)

12:30 終了予定

3 会場 森山スポーツ交流館 武道場 諫早市森山町下井牟田1145

## 4 参加資格

- (1) 出場チームを構成するにあたっては、以下の条件を具備すること。参加申込に際して、参加条件に虚偽の内容が判明した場合は、参加を認めないこともある。
  - ① 県中体連の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
  - ② 長崎県中体連加盟の学校に在籍している中学生であること。
  - ③ 日常継続的に代表者もしくは指導資格を有する指導者の指導のもとに、適切に行われていること。
  - ④ 長崎県剣道連盟に登録されていること。
  - ⑤ 令和5年3月15日に長崎県教育委員会より策定された『長崎県中学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する方針』を遵守していること。
  - ⑥ 大会において、競技役員や審判など運営上必要な事項に協力すること。
  - ⑦ 万一の事故発生に備え、傷害保険(スポーツ安全保険等)に加入するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。
- (2) 大会に出場する選手の指導者は、各中央競技団体の倫理規程等に基づいて、長崎県の各競技団体から処分を受けていない者であることとする。チーム代表者(責任者)はこの点を確認して、大会申込書を作成すること。
- (3) 大会期間中(移動時を含む)の事故やけが等については、チーム代表者(責任者)または保護者の責任のもと対応すること。

## 5 競技方法

- (1) 団体及び個人戦
- (2) 団体戦及び個人戦は原則トーナメント方式とし(参加チーム数・個人参加者数及び県大会出場枠によりリーグ戦もある)3分3本勝負。個人戦においては勝負が決するまで延長戦を行う。団体戦においては勝負が決しない場合は引き分けとし、勝者数、取得本数ともに同数の場合は任意による代表者戦を3分1本勝負で行い、勝負が決するまで延長戦を行う。

## 6 競技規則

全日本剣道連盟試合規則・審判細則、剣道試合・審判運営要領及び本大会の申し合わせ事項により行う。また、全日本剣道連盟が示す感染症予防ガイドライン(令和6年9月1日施行開始)、剣道試合・審判・運営要領の手引き(改訂版:令和6年9月1日から実施)の通り行う。

## 7 申し合わせ事項

- (1) 足袋・サポーター・テーピング・コルセットの使用については、各試合場の審判主任に監督またはコーチと選手で申し出て許可を得る。サポーター等で底にゴムや革、滑り止めを貼った物の使用は禁止する。
- (2) 面金を黒塗りにするなど、通常の配色でない面の使用を禁止する。
- (3) 面皮革は大きさ、模様を含めて華美にならないように配慮し、黒色または紺色とする。
- (4) 面紐の長さは、結び目より40cm以下とする。長い場合は主審の指示で切らせる。面紐の結び目の位置が高く、危険が予測される場合はつけ直させる。
- (5) 竹刀の重量(男子440g以上、女子400g以上)及び長さ(114cm以下)、剣先の太さ(男子25mm以上、女子24mm以上)の測定を実施する。柄革は模様のない無地の物で、滑り止め(ゴム等)がついた物の使用を禁止する。また、弦の色については、白・黄色が好ましいが、華美にならないよう配慮する。
- (6) 不正竹刀(ビニールやテープを巻いた物・異物を混入した物・検印のない物)を使用した場合は試合規則19条を適用する。リーグ戦において不正竹刀の使用があった場合、そのリーグ戦に補員を出場させることはできないが、その後のリーグ戦・トーナメント戦には出場させることができる。

- (7) 両面に模様が入ったつばの使用は禁止とし、相手に向く側のつばの色は革色・白色とする。それ以外の物を使用している場合は、その場で取り替えさせる。
- (8) 垂れネームは「チーム名」を記入し、黒又は紺の布地に文字は白とする。同チームに同姓がいる場合は、名前の頭文字を記す。
- (9) 試合上判定に支障をきたす（華美なものを含む）ような剣道着・袴・剣道具への刺繍・紋章等をつけない。
- (10) 「変型な構え等の防御態勢（三所隠し）」をとった場合は、1回目は「合議」の上「指導」、2回目以降は「合議」の上「反則」とする（公正を害する行為）。
- (11) 試合の公正を害する行為や不当な押し出し、抜き胴への足かけ、かち上げや振り倒し等の危険な行為に対する反則は厳格にとる。その場合、主審の宣告に際しては教育的配慮により選手にわかるように説明する。また、他の件で合議し、反則を取る場合も取らない場合も両者に説明する。
- (12) 突き技は禁止とし、反則とすることもある。
- (13) 団体戦では原則として監督は選手席入りすることが望ましいが、試合進行の関係上、監督が選手席入りできない場合はコーチのみの選手席入りも可とし、異議申し立ても認める。個人戦での選手席入りは、監督・コーチ・個人戦出場選手のみとする。
- (14) 疑義のある場合は、当該者の試合終了までに監督がその試合場の審判主任に異議を申し出ることができる（審判主任の説明を、コーチも一緒に聞くことができる）。なお、コーチによる異議申し立てはできないが、同校生徒の試合が2試合以上で同時に行われ、監督不在になった場合に限り認める。
- (15) 選手席への時計の持ち込み（監督・コーチの腕時計やビデオ・タブレット等を含む）、および監督・コーチからのサインなどによる指示等は禁止する。また、応援は拍手のみとする。
- (16) 延長開始後5分（目安）を経過し、勝敗が決しない場合は、休憩時間を3分間設ける。（面を外してから3分間で給水・休憩し、3分経過したら面をつけて試合を再開する。）  
その後は、この形を勝敗がつくまで繰り返す。
- (17) 面マスクもしくはマウスシールドを着用する。

## 9 組合せ

組合せは、長崎県剣道連盟事務局で実施する。

## 10 表彰

団体戦1位～3位に賞状

1位のチームは県大会出場権を得る。

個人戦1位～3位に賞状

1位・2位の選手は県大会出場権を得る。

補欠として3位選手同士で順位を決める試合を実施しておく。

## 11 その他

- (1) 本大会は、別に定める「長崎県中学校総合体育大会運営に関わる危機管理マニュアル」並びに「長崎県中学校体育連盟主催大会（事業）実施上の新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン及び各競技専門部の対策」に則り実施します。参加者及び全ての関係者は、それらを遵守し、大会に参加してください。

## 12 申し込み締め切り

10月11日（金）正午厳守（メールでも可）

送り先 （一財）長崎県剣道連盟

〒850-0036 長崎市五島町5-34 トーカンマンション1-E

アドレス [nagakenren2@festa.ocn.ne.jp](mailto:nagakenren2@festa.ocn.ne.jp)

新しく登録追加される場合は剣道連盟及び県中体連への登録が必要です。  
4月に登録されているチーム及び個人については登録費は不要です。